

## 宮崎市生目・小松台地区地域包括支援センターだより

暑さも和らぎ秋が訪れ、車でのお出かけには良い季節となってまいりました。

当センターでは地域の皆様が住み慣れたまちで安心して生活していくために、ご高齢者の様々な相談をお受けしております。その中で、「いつまで運転できるだろうか心配」という言葉をお聞きする事も少なくありません。

そこで今回は、ご高齢の方の運転免許の制度についてお知らせします。

車が運転出来ないと、生活への影響が大きいと、不安を抱えながらも運転を続けている方も多いのではないのでしょうか。

免許証更新時に行う高齢者講習と認知機能検査や自主返納のメリットについてお知らせします。

高齢者講習とは、免許証の更新の際に 70 歳以上の方が受ける講習のことです。運転適性検査、講義、実車指導などを行い、受講後は終了証明書が交付されます。

- ・運転適性検査：動体視力、夜間視力、視野を測定する。
- ・双方向型講義：交通ルールや安全運転の知識を再確認して質問を受けながら受講する。
- ・実車指導：ドライブレコーダーで運転状況を記録し運転し、映像を確認、助言を受ける。
- ・個人指導・映像教養：運転に関する個人指導を受け、映像で安全運転を学ぶ。

認知機能検査とは、75 歳以上の方が免許証の更新時に受ける検査のことです。認知機能を自覚して安全運転を続けるための支援を目的に、記憶力や判断力などを測定します。

この検査は運転をやめさせることが目的ではありません。

- ・見当識について：年月日、曜日、時間を正しく認識しているかを検査する。
- ・手がかり再生について：16 点の絵を記憶し、どれだけ思い出せるかを検査する。続けて、ヒント（手がかり）を参考に思い出せるかを検査する。
- ・時計描写：時計の文字盤を描き、指定された時刻を表す針を描く事で、空間把握能力（物の位を把握する能力）を検査する。

検査の結果、記憶力・判断力の低下がみられた方は、病院などで医師の診断を受ける事になります。その時「認知症である」との診断が出ると、運転免許証の更新ができなくなります。ただし、検査のときに体調が優れなかったりすることもあると思います。その場合は、再検査を申込みことができます。尚、75 歳以上の方で違反行為を行った場合には、更新時期でなくても臨時の認知機能検査を受けることになります。



## ～免許返納に関する宮崎での取り組み（一部）～

①宮崎市では、高齢者運転免許証返納メリットがありますのでご参考にしてください。

70 歳以上の方「宮崎市敬老バスカ 5,000 円入金」、65～69 歳の方「宮交悠々パス 6 か月券 15,000 円を半額」いずれも 1 回のみ。

※宮崎市に 3 か月以上居住し、免許返納日から 1 年以内に申請した方が対象です。

問合せ先：宮崎交通（バス）0985-32-0718

②宮崎県警察では、運転に不安を感じるようになった方、そのような家族がいる方などのため、安全運転相談を受け付けています。

問合せ先：宮崎県総合自動車運転免許センター 電話：0985-24-9999



今回のテーマは、高齢者の運転免許についてご紹介いたしました。

車を運転する理由は生活環境や個人によってさまざまで、自主返納をした場合の代替手段があるかどうかも大切なポイントです。

困ったときはまず下記、包括支援センターにお気軽にご相談下さい。



## 宮崎市生目・小松台地区地域包括支援センター

所在地：〒880-2104 宮崎市大字浮田 3000 番地 1（宮崎市生目地区交流センター内）

電話番号：（0985）62-3855 FAX：（0985）62-3877



ココ

